



児童発達相談センター 通所だより・日記

R7年度 No.3



豊川市児童発達相談センター
〒441-0321
豊川市御津町広石枋ヶ坪88
TEL 0533-56-8733
FAX 0533-56-8734

澄んだ青空が心地よく、秋らしいさわやかな風を感じる季節になりました。

子どもたちは、生活や遊びの中で「好き！」や「楽しい！」を見つけながら、気持ちを伝えようとする姿が少しずつ増えています。今回の『通所だより』では、そんな「コミュニケーションの芽生え」についてお届けします。

伝わるってうれしいね！

言葉では伝えられなくても「おんぶして」と肩をトントンと叩いたり、行きたい部屋のカードを手渡してくれたり、ドアを開けてほしくて保育士の手を引っ張ったり……。そんな小さなしぐさに「～したいんだね」と言葉を添えて応じると、子どもたちの表情もぱっと和らぎます。言葉でも、しぐさでも、カードでも「伝えたらちゃんと届いた！」という経験を重ねていけるよう、日々のやりとりを大切にしています。

小さな工夫で広がるコミュニケーション ～ご家庭でできる工夫のヒント～

- ジュースのふたをしっかりとめて渡す ⇒ 「あけて」と伝えるきっかけに。
- おもちゃの電源をあえて切って渡す ⇒ 「つけて」のサインを引き出す。
- ブロックやパズルの一部を渡さず置いておく ⇒ 「ちょうだい」と要求する体験に。
- 着替えの途中で少し待つ ⇒ 「手伝って」や身振りで知らせる場面になる。

ちょうだい



【ポイント！】

- ・子どもが「あと少し助けてほしい」と思える状況を作ること。
- ・大人が全部先回りせず“待つ”時間を大切にすること。



【通所日記】～自由遊び～

好きな玩具を選び集中して遊べる環境や、全身を使って遊べる遊具の設定を工夫しています。自由遊びを通じて社会性や対人関係の発達を支援します。

ゆっくり、ゆっくり♡



止まりまーす！



この曲にしようよ☆



集中して遊びます



順番を待ちます



ジャンプ!!



坂道を上るよ～!!

